

# Nutanix を採用した IBM Hyperconverged Systems に対応した IBM AIX

## 目次

1	概要	1	プログラム番号
1	主要前提条件	2	AP ディストリビューション
1	開始予定日		

## ハイライト

IBM<sup>®</sup> AIX<sup>®</sup> は、Nutanix Acropolis Hypervisor (ネットワークおよびストレージを含む) 上で完全に仮想化された状態で稼働するようになりました。

AIX 7.2 TL 2 およびそれ以降が、Nutanix (CS シリーズ) を採用した IBM Hyperconverged Systems に最低限必要なバージョンになります。IBM Hyperconverged Systems 上の AIX は、IBM PowerVM<sup>®</sup> 上の AIX とバイナリー互換性があります。

## 概要

最新の機能拡張により、Nutanix IBM CS821 および IBM CS822 サーバー・ノードを採用した IBM Hyperconverged Systems 上で AIX 7.2 TL 2 SP2 以降を稼働できるようになりました。AIX は、IBM Passport Advantage<sup>®</sup> (PA: D1S5GLL) を介して提供される AIX 月次サブスクリプション・モデルを使用して CS821 または CS822 サーバーとともに発注できます。デプロイしやすくするために、AIX 「cloud ready」ロウ・ディスク・イメージが使用可能です。これらのイメージは、CS シリーズのノード上の VM デプロイメントに直接使用できます。

AIX は、Nutanix Acropolis Hypervisor (ストレージおよびネットワークを含む) 上で完全に仮想化された状態で稼働します。その VM ライフサイクルは、Prism によって管理されません。IBM Hyperconverged Systems サポートは、PowerVM プラットフォーム上でも稼働する同じ AIX 7.2 ディストリビューションに統合され、PowerVM 上で稼働する AIX とバイナリー互換性があります。

追加の詳細は、AIX 資料または場合によっては IBM developerWorks<sup>®</sup> に記載された記事で参照できるようになります。

## 主要前提条件

- ・ 初期の AIX サポートは、IBM POWER8<sup>®</sup> テクノロジー・ベースの CS821 (8005-12N) ノードおよび CS822 (8005-22N) ノードを使用した場合になります。
- ・ Acropolis Operating System (AOS) 5.2.1 および Acropolis Hypervisor (AHV) 20170331.74。
- ・ AIX 7.2 (7200-02 テクノロジー・レベルならびに Service Pack 7200-02-02-1810 および APAR IJ05283 適用) 以降。

## 開始予定日

2018 年 5 月 11 日

## プログラム番号

製品番号	VRM	プログラム名
DIS5GLL	7.2.0	AIX 7.2 Standard Edition

  

プログラム名/説明	パーツ番号
AIX Standard Edition VPC Monthly	DIS5GLL

## AP ディストリビューション

Country/Region	Announced
AP IOT	
ASEAN *	あり
India/South Asia **	あり
Australia	あり
香港	あり
Macao SAR of the PRC	あり
Mongolia	あり
New Zealand	あり
People's Republic of China	あり
South Korea	あり
Taiwan	あり
Japan IOT	
Japan	あり

\*ブルネイ・ダルサラーム、カンボジア、インドネシア、ラオス人民民主共和国、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、東ティモール、およびベトナム

\*\*バングラデシュ、ブータン、インド、モルジブ、ネパール、およびスリランカ

### 商標

Power Systems は、IBM Corporation の米国およびその他の国における商標です。

IBM、AIX、PowerVM、Passport Advantage、developerWorks、POWER8 および PartnerWorld は、IBM Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

その他の会社名、製品名、およびサービス名は、それぞれの会社の商標またはサービス・マークです。

### ご利用条件

お客様の国で発表されて入手可能な IBM の製品およびサービスは、その時点で有効な適用可能な標準契約書、条項、条件、および料金に基づいて発注できます。IBM は、この発表をいつでも予告なしに変更または撤回する権利を保有します。この発表は情報提供のみを目的としています。追加のご利用条件については、以下の Web サイトをご覧ください。

#### ご利用条件

この製品発表レターは、IBM Corporation が発表した時点での製品発表レターの抄訳です。

IBM 製品に関する最新情報については、IBM 担当員または販売店にお問い合わせいただくか、IBM Worldwide Contacts ページをご覧ください。

#### 日本 IBM

日本 IBM のソフトウェア発表 JP18-02632018 年 5 月 8 日目次資料一覧お問い合わせ先一覧  
今すぐ連絡印刷用先頭に戻る注: 日本 IBM のソフトウェア発表 JP18-0263 (2018 年 5 月 8 日付) IBM は International Business Machines Corporation の登録商標です。